

常に現場から！ 行動する頼れる男！

のぞき正志通信

三条市議会議員

ご挨拶

いつもお世話様です。平成 20 年6月定例会も無事終わることができました。次の勝利目指して、党员、支持者の先頭に立ち「大衆とともに」を忘れることなく、生活現場の中から政策実現に向けて、皆様と行政のパイプ役に徹してまいります。これからも、問題解決の為、しっかり働いてまいります。皆様の温かなご支援を賜りますよう、何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

* 野崎正志(公明)の6月定例会一般質問(6月19日2番目)要旨報告！

- Q：野崎** ふるさと納税制度が創設した。全国から寄付を募り、それを財源にして施策に取り組むため条例を制定している所もある。自主財源の確保を目的に住民参加型の施策推進する効果もある。三条市も具体的メニューを示して寄付を募るような条例策定をどう考えているのか。
- A：國定市長** 本人の意思で寄付先を選択することが可能となり、自治体への寄付の増加が期待されている。広く県外に PR している。寄付が簡単にできるよう環境整備に努めてきた。ホームページなどによる周知広報活動にまずは専念したい。使途は基本的には一任を頂き、さらに特段の意見については記入して頂く形として行きたい。
- Q：野崎** 環境行政について。自治体による携帯電話のリサイクルに取り組んではどうか。携帯電話にはレアメタルが含まれており、これらの安定確保は喫緊の課題です。資源回収は一部民間で行われている。金、銀、銅などの貴金属の回収が進められている。リチウム、インジウムなどのレアメタルも含まれており、有用資源の回収に大きな期待が寄せられている。モバイル・リサイクル・ネットワークは自治体の協力を期待しているが、取り組みはまだわずか、捨てるのはいけないものとして、ごみカレンダーに記載してはどうか。
- A：大平環境課長** 携帯電話の高機能化、多様化の進展により、使用が終わっても手元に置くケースが多く、回収率は減っているが貴金属が含まれていることから回収に期待がある。見やすく分かりやすいカレンダーづくりを進める中で携帯電話についての掲載も検討していきたい。
- Q：野崎** 教育行政について。学校におけるアレルギー疾患に対する取り組みのガイドラインを取り組みはどうか。すべての児童、生徒が安心して学校生活を送れるようにするための環境整備を目的にしたもので、文部科学省の調査でもアレルギー疾患に悩む子どもたちは多い。適切な治療の為に専門医療機関につなげる認識の構築が必要である。教職員の不安を取り除くためにも適切な対応が必要ではないか。学校の現状はどうか。重い症状のある子どもは何人位なのか。
- A：駒沢学校教育課長** 有病率は、気管支ぜんそくで 8.17%、アトピー性皮膚炎で 8.42%、アレルギー鼻炎で 17.24%、食物アレルギーで 2.6%となっている。食物アレルギーの中でも症状の重いアナフェライキシー症状は 2 人です。自己注射、内服薬の服用で対応している。統一した方針を持って指導している。家庭と充分連絡を取り合い対応している。年度始めに健康調査を行い、教職員が共通認識を持って対応している。

中国・四川大地震救援募金に参加しました！



街頭署名活動に参加！



7月4日(金)に日本赤十字社・新潟支部に寄託しました。携帯電話リサイクル・クールアース・デーの署名皆様の声でカーブミラーが設置されました！



鶴田地内



旭町地内



三柳地内

街頭演説を実施！



南四日町地内

歩道が暗い！



西潟地内

段差を補修！



興野地内

お気軽に、ご意見・要望をお寄せください。お待ちしております。

携帯電話からQRコードで私(のざき)ホームページにアクセスできます。(下記のQRコードを利用下さい。)



QRコード

のざき正志 後援会

住 所：〒955-0057 三条市新光町8-4

TEL/FAX : 0256-35-2341

http://www.komei.or.jp/giin/sanjo/nozaki_masashi (PC用)

<http://www.koumeito.com/giin/nozakimasashi06/> (携帯用)

お気軽にご相談ください。